



## 健診のお知らせ

5月15日(水) 嘱託医 荒井先生(辻医院)による0歳・5歳児の健診があります。

5月21日(火) 嘱託医 星野先生(星野歯科)による全園児歯科健診があります。

歯科健診をお休みされますと、後日受診して頂くことになります。ご協力よろしくお願い致します。

☆園で行う健診は健康状態を把握するためのものですので、確定診断とは異なります。

詳細につきましてはかかりつけ医にご相談ください。



5/13(月) 3・4・5歳児対象

歯科衛生士による歯磨き指導があります。**歯ブラシの持参をお願いします。**



### 4月の健康状況

- ・ヒトメタニューモウイルス…5名
- ・気管支炎…2名
- ・コロナ…1名
- ・下痢…2名
- ・発熱…多数

### MRワクチン(麻疹・風疹)の接種を忘れずに！

はしかは空気感染の他、飛沫・接触を通じて広がることもあり感染力が極めて強い<sup>ため</sup>、免疫がない場合感染者と同室内にいただけでほぼ確実に感染するとされています。可能な限り早めの接種をお願いします。

### おねがい

体調が悪くお休みの際、お子さまの症状を詳しくお知らせください。どのような症状がいつから出てどのような経過をたどっているのか把握しています。38度以上の発熱時は、解熱後1日ご自宅で様子をみていただくようご協力をよろしくお願い致します。発熱は思った以上に体力を消耗し、無理に登園すると症状が長引いたり、悪化することもあります。咳・鼻の風邪症状以外で、何か感染症の診断がついた場合は、保育園までご連絡ください。

### 紫外線に注意



お出かけなど屋外で過ごす時には、帽子・UVクリーム・薄手の長袖・UVカット効果のある上着等の活用をしましょう。保育園ではすべてのお子さまに肌に合ったUVクリーム等の用意を行うことはできません。ご自宅か登園前に保護者の方が塗布していただくよう、お願い致します。

## ～食中毒予防について～

これから気温が上がるにつれて、細菌性食中毒のリスクが高まるといわれています。食中毒予防の3原則として「付けない、増やさない、やっつける」はよく聞かれますが、もし食品と一緒に体内に細菌が入った場合「胃酸」が食中毒予防に大きな役割を果たします。

細菌は強い酸性に弱く、PH4 以下で死滅するといわれています。「胃酸」は PH2 程度の方が多ようですが、中にはアルカリ性の食品の摂取や体調不良により、「胃酸」がうすくなっている方もいらっしゃいます。

「胃酸」をうすめないためには酸性度の高い食品を食べるのが効果的で、そういった食品は細菌が繁殖しにくいといわれています。

代表的な酸性の食品: オレンジなどの柑橘類、梅干し、酢飯、ドレッシング、炭酸飲料、などです。

フルーツや炭酸飲料はおやつにも取り入れやすいので、ご家庭の食生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。



## ～虫よけスプレーについて～

これから、蚊やあぶ、ハエ、ダニ等の虫が増える季節です。

例年5月から秋口まで、蚊などによる虫さされが多く見られるため、園ではアロマ虫除けスプレーを使用しています。

虫よけスプレーとして使用するものは一般に販売されているものではなく、園で配合したものです。

※皮膚刺激の強い成分は使用していませんが、アレルギーなど気になる方及び、使用を控えてほしい方は担任または看護師にお伝えください。

配合成分は下記のとおりです。

### <成分>

アロマスプレー→ユーカリシトリオドラ、ラベンダー、ローズウッド、エタノール、精製水

●ユーカリシトリオドラ・・・シトロネロール、シトロネラルという、昆虫忌避成分が含まれています。

●ラベンダー・・・リナロール、カンファー、シネオールという昆虫忌避成分が含まれています。

●ローズウッド・・・リナロールという昆虫忌避成分が含まれています。

